

## 17 障害者支援(学部・大学院共通)

### (1) 障害学生修学支援を目的とした講義科目(2025年度)

	科目名	対象学部	学期	履修者数	内 訳
1	福祉ビジネス論	人間社会学部	前期	64	人間社会学部 64名
2	ボランティアの研究(1)	工学部・人間社会学部	前期	25	工学部 3名・人間社会学部 22名
3	ボランティアの研究(2)	工学部・人間社会学部	後期	75	工学部 47名・人間社会学部 28名
4	ボランティアの研究(3)	工学部	後期	23	工学部 23名

### (2) ノートテイクの実施状況(2025年度)

内 容	有 無	人 数	詳 細
ノートテイクカー募集説明会の実施	無	0	
ノートテイク養成講座の実施	無	0	
ノートテイク支援者	無	0	
ボランティア登録者数	無	0	

### (3) 入学者選抜における配慮について

- ① 事前に障害の内容を確認し、その状況に応じできる限りの配慮を行っている。  
また、学生募集要項にも事前相談を周知し、個別対応としている。

### (4) 発達障害等の学生に対し、教育上の配慮の実施について

- ① 保護者との面談を経て配慮願いに従って、学部学科長が各学科教員と連携して、対応を行っている。
- ② 担任と副担任が連携して日々の生活を見守っている。
- ③ 学生の状況に応じ、「学生課」と「学生相談室」が連携し対応している。